

# 廃業旅館の新たな利活用等を通じた 「住んでよし・訪れてよしの湯田温泉」まちづくり（湯田）

チ  
エ  
ッ  
ク  
も  
？



## 桑折 理絵

こおり りえ

京都府京都市出身。  
前職は京都で老舗飴菓子屋のブランディング、運営全般を担当。  
令和7年8月1日に山口市地域おこし協力隊に着任し、湯田地域で活動を始める。



### 応募の きっかけ：

元々山口市の協力隊をしていた友人の紹介で湯田温泉でのミッションを知り、ゲストハウスを作るという内容に興味があり、応募しました。

### 活動内容：

- 旅館、ホテル等との関係構築
- 地域課題の解決に向けての活動
- SNSを通じて湯田温泉の魅力を国内外に発信
- 廃業施設の創出と利活用

### これまでの 感想と今後の 目標：

人が優しいことと自然が豊かなうえに便利な暮らしができる魅力的な街で、これから活動を通してたくさんの人々に私たちが感じているような山口の魅力が伝えられるようにしたい。

### 今後の取組 予定：

魅力ある湯田温泉の新たな観光人口の創出を目指し、人が繋ぐ観光案内所のような機能を果した宿泊施設を作っていく。

### 山口市全 体の感 想：

自然が近くにあるので、風も気持ちいいし空気もきれい。出会う人も皆さん穏やかで上品な人が多い。希望を持った若者や移住者に優しい雰囲気が魅力。